



にしきき かずはる
西崎 和治さん

福ノ浦出身・昭和48年生まれ
現住所・千葉県夷隅郡御宿町在住
現職・保険代理店
(株式会社保険の富栄 代表取締役)

自慢のふるさと長島

私は男4人兄弟の2番目として生まれ、中学生までこの町で育ちました。実家はミカン農家とブリの養殖をしていましたので、幼少期は親の仕事を兄弟全員で一生懸命手伝ったことを鮮明に記憶しています。

地域の大人のかたがたがとても親切で温かく、地域全体が親戚同士みたいな感じでした。悪いことをするれば、親だけでなく地域のかたからも本気で叱られ、頑張れば我が子のように褒めていただきました。今考えますと、地域住民全員で子どもたちを育てていただけたと思います。大変感謝しています。

令和元年10月、私は御宿町の消防団の仲間21人で、長島町を訪れました。この時の事を少しお話させていただきます。

私は誇るべき愛する故郷をどうしても仲間に紹介したくて、旅行のプランニングをしました。知覧特攻平和会館の見学や黒豚しゃぶしゃぶなどの名物を満喫した後、鷹巣のあじろ旅館さんであります。



坂ノ上和馬さん宅の
小さい家族(上揚)

坂ノ上 まる
豆柴／3歳／男の子



保護した子ネコは
里親を募集中です

阿久根市の動物病院の先生から、病院に預けられていたこの子の里親になってみないかと相談されました。犬を飼うのは10年前にやめていますが、この子に会って「一緒に暮らして

みたい」と里親になることを決意しました。好奇心旺盛で知らない人やネコなど誰とでも仲良くなりたい性格です。今は保護した子ネコ3匹のお兄さんになっています。

宿泊しました。旅館では、親戚や友人からビールや焼酎の差し入れが届いておりました。この時、改めて長島人の温かさに気付き、とても感動して涙が出そうなほどうれしかったです。操法大会で全国2位という輝かしい成績を誇る長島町消防団のかたがたや役場職員のかたとの交流もさせていた

だき、有意義で楽しいひとときを過ごすことができました。お忙しださった長島町に愛を込めて、いつも長島を思い出すことができるのは、この社名にしました。

「何が良かったの?」と聞くと「全部良かったけど、一番は島人の人柄!!」と答えてくれました。

私は故郷を離れた身ですが、私を育ててくれて今でも温かく迎え入れてくれる長島が大好きで誇りです。遠く離れた千葉県より愛する長島の皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。